



NEWS RELEASE

2019年9月13日

「人生100年時代共創プロジェクト」 ～認知症にやさしい地域社会づくりの一翼を担う～ のスタートについて

フコクしんらい生命保険株式会社（本社：東京都新宿区西新宿8-17-1、代表取締役社長：櫻井 健司）は、直面する超高齢社会に対し、保険商品にとどまらず多様な側面から取り組んでいくため新たなプロジェクトをスタートします。

新たなプロジェクトは、最大のパートナーである信用金庫をはじめ、様々なステークホルダーとの「共創」をベースに、「人生100年時代」の到来に向けた新たな価値の創造に取り組んでいきます。

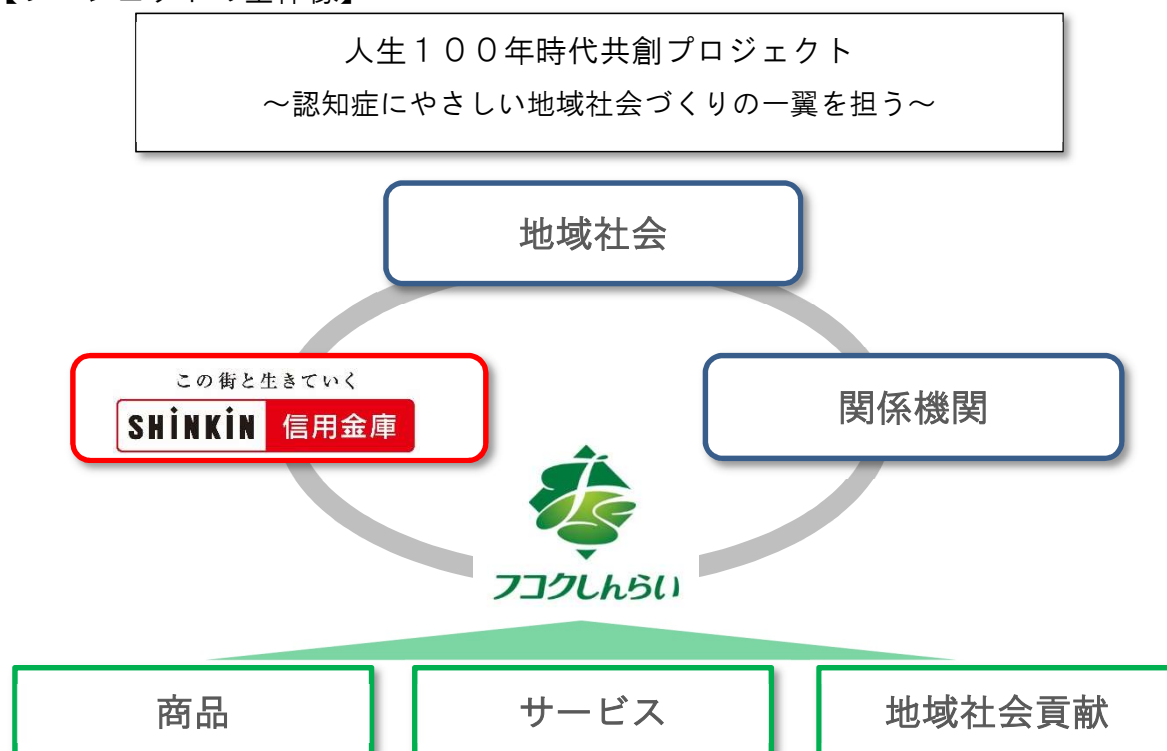
とりわけ、超高齢社会における重要な課題の一つに「認知症」への対応があります。厚生労働省によると、2025年には認知症の人は約700万人前後になり、65歳以上の高齢者に対する割合は、約5人に1人になると推計されています（※）。

当社はこれまでも、「認知症」への対応として、信用金庫業界では初となる、認知症診断給付金付「介護保障定期保険特約」の発売や、株式会社公文教育研究会（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：池上 秀徳、以下「KUMON」）との業務提携により、信用金庫とともに認知症を正しく理解するための啓発セミナーの開催等に取り組んでいます。

今後、当社はこのプロジェクトを通じ、生命保険事業を通じた人生100年時代への取り組みを加速させていくことで、生命保険会社としての社会的役割の拡大やより良い社会の実現に取り組んでまいります。

（※）出典 厚生労働省「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」（2015年）

【プロジェクトの全体像】



【認知症に関する当社の取組み】

実施時期	内容
-	・全役職員を対象に認知症サポーター養成講座を開催
2018年 4月～	・信用金庫業界初 認知症診断給付金付「介護保障定期保険特約」販売開始
2018年 5月～	・KUMONと認知症啓発セミナーの開催等で業務提携 ・KUMONと信用金庫とともに「認知症予防セミナー」を開催 ・KUMONの「学習療法 [®] 」教材を使用した認知症予防の「脳の健康教室 [®] 」を開催（開催の詳細は別紙2）
2019年10月～	・認知症予防からのそなえ「軽度介護保障特約」の販売開始 ・脳科学カンパニー 株式会社NeUの川島隆太博士（兼東北大学教授）が開発した脳トレサービス（スマホアプリ「Active Brain CLUB」と脳トレドリル）を契約者に提供

太枠は同時ニュースリリース

「認知症予防セミナー」・「脳の健康教室®」の開催状況

1. 認知症予防セミナー

当社の最大のパートナーである信用金庫と、KUMONとともに、地域住民の方々を対象に、認知症を正しく理解するための啓発セミナーを開催

【開催実績】

2018年10月より計19回開催、のべ約3,100名受講（2019年8月末現在）

信用金庫名			
1	大川信用金庫	11	備前信用金庫
2	西尾信用金庫	12	桐生信用金庫
3	京都信用金庫	13	広島信用金庫
4	長野信用金庫	14	青い森信用金庫
5	玉島信用金庫	15	大分みらい信用金庫
6	熊本信用金庫	16	福井信用金庫
7	遠州信用金庫	17	金沢信用金庫
8	おかやま信用金庫	18	愛媛信用金庫
9	中日信用金庫	19	鹿児島相互信用金庫
10	水島信用金庫		

（開催日順）

2. 「脳の健康教室®」

当社所在の地域住民のための脳の健康維持と交流の場として、「学習療法®」教材を使用した認知症予防の「脳の健康教室®」を開催

【開催実績】

2018年10月より計39回開催（2019年8月末現在）